

令和8年度（2026年度）奨学金申請書 [大学院生用]

公益財団法人 竜の子財団
理事長 秋元 竜弥 殿

貴財団の奨学金の支給を受けたく申請いたします。

申請年月日 令和 年（西暦） 年 月 日

申請者署名

申請者学籍番号

上半身の写真(カラー)
(3か月以内に撮影したもの)

(5.0cm×4.0cm)

裏面に氏名を書いて
のり付けすること

		姓 (Family[Last] Name)	名 (Given[First] Name)	(Middle Initial)	
氏名 (英字)					
氏名 (カナ)					
氏名 (漢字)					
国籍	在留資格		性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	
生年月日	年 月 日	生年 齢	2026年 歳 4月1日現在	結婚	<input type="checkbox"/> 既婚 <input type="checkbox"/> 未婚
現住所	(〒 -)	最寄り駅	線 駅		
	電話 ()	携帯電話 ()			
	E-mail (パソコン)				
	E-mail (携帯電話)				
大学	※2026年4月からの予定		※該当する課程に○印をつける		
			(1)修士課程 (2)博士前期課程		
			(3)博士後期課程 (4)博士(一貫)課程		
研究科・専攻	研究科	年 次	年生		
	専攻	正規在学期間	年間		

担当者	部課名			電話番号 <内線>	()
	フリガナ				
	氏名				
	E-mail				
	住所				
※担当者が記入	担当者不在の場合の副担当者の氏名				
指導教員	職名			電話番号 <内線>	()
	フリガナ				
	氏名				
	E-mail				
	住所				
※指導教員が記入					

履歴書

来日時期 年 月 日

氏名

1. 現在、在籍している大学または大学院

大学または大学院名	学部または研究科	入学および卒業予定年月	
		入 学	年 月
		卒 業 予 定	年 月

2. 上記より以前の学歴等（高等学校入学以降、日本語学校を含め、年代順に記入すること）

※学校区分	学校名	専攻内容	在学期間	
	所在地	正規在学期間	(卒業・中退のいずれかに○をつける)	
			入 学	年 月
		(年間)	卒 業 ・ 中 退	年 月
			入 学	年 月
		(年間)	卒 業 ・ 中 退	年 月
			入 学	年 月
		(年間)	卒 業 ・ 中 退	年 月
			入 学	年 月
		(年間)	卒 業 ・ 中 退	年 月
			入 学	年 月
		(年間)	卒 業 ・ 中 退	年 月
			入 学	年 月
		(年間)	卒 業 ・ 中 退	年 月
			入 学	年 月
		(年間)	卒 業 ・ 中 退	年 月

※学校区分については、次の通りとし、該当する番号を記入する

- (1)高等学校 (2)日本語学校 (3)短期大学 (4)大学
 (5)大学院〔研究生〕 (6)大学院〔修士・博士前期〕 (7)大学院〔博士後期・博士一貫制〕 (8)その他

3. 職歴等（該当者のみ記入すること）

勤務先名	職務内容	在社期間	
所在地	役職名	入 社	年 月
		入 社	年 月
		退 社	年 月
		入 社	年 月
		退 社	年 月

4. その他（該当者のみ記入すること）

賞罰				
兵役	年 月	～	年 月	終了・予定・未定 (いずれかに○をつける)

身 上 書 (1/2)

氏名 _____

1. 家族（両親、配偶者、子供、兄弟姉妹）の状況

	氏名 住所	続柄 年齢	勤務先名 職務内容	備考
1		父		
2		母		
3				
4				
5				
6				
7				

上記以外に特別な事情等があれば記入

2. 母国へ一時帰国する時や、長期間の旅行等で不在となる時の日本での連絡先

フリガナ 氏 名		性別		年齢		申請者との関係	
		職業					
住 所	〒		電話	()			

3. 今までの奨学金受給実績（該当者のみ記入すること）

奨学金の名称	奨学金（月額）	受給期間		2026年4月以降
	円	年 月	～ 年 月	継続受給（可・否）
	円	年 月	～ 年 月	継続受給（可・否）
	円	年 月	～ 年 月	継続受給（可・否）

※いずれかに○をつける

4. 他の奨学金への応募状況（該当者のみ記入すること）

奨学金の名称	奨学金（月額）	受給期間		備考
	円	年 月	～ 年 月	
	円	年 月	～ 年 月	

身 上 書 (2/2)

氏名 _____

5. 日本留学の目的

（複数選択可）

□ 研究・学術活動

□ 実習・実験活動

□ 言語学習

□ 文化体験

□ その他（記入欄）

6. 卒業後の進路（現時点での希望で構いません。いずれかに○をつけて、下欄に詳細を記述）

（複数選択可）

□ 上級課程への進学

□ 就職（日本・母国・欧米その他）

□ 海外留学

□ その他〔具体的に： _____〕

7. 奨学金を希望する理由

（複数選択可）

□ 家庭経済的理由

□ 学業成績の良さ

□ 特定の専門分野への興味

□ 国際交流の促進

□ 他の（記入欄）

経済状況

氏名

1. 収入の状況 (2025年4月～12月の全収入について記入すること)

(単位：円)

	1. 仕送り	2. アルバイト<A>	3. アルバイト	4. 奖学金	5. 貯金の取崩	6. その他	月ごとの合計
4月							
5月							
6月							
7月							
8月							
9月							
10月							
11月							
12月							
合計							
月 平 均							①

上記「1. 仕送り」～「4. 奨学金」および「6. その他」について、以下に具体的な内容を記述する

1. 仕送り	仕送り者名		申請者との関係	
2. アルバイト<A>	職務内容		勤務先名	
3. アルバイト	職務内容		勤務先名	
4. 奖学金	奨学金の名称		受給期間	
6. その他	具体的な内容			

2. 支出の状況

(単位：円)

住居費	月額家賃		(ルームシェアしている場合でも総額を記入)	
	住居区分	寮・下宿・アパート・借家・その他〔 〕		(いずれかに○をつけること)
	ルームシェア	していない・している → している場合、人数は 人		
学費 (2025年度)	年額	②	(免除を受けている場合でも総額を記入)	
	免除の有無	全額・半額・一部・免除なし	減免された金額(免除なしの場合は0と記入)	③
上記以外の支出	食費・研究費・書籍代・交通費・医療費・衣服代・交際費・育児費・その他)

支出に関して特別な事情等があれば記入

3. 限界生活費（月額平均）の算出

(単位：円)

1ヶ月あたりの授業料	(②の金額-③の金額) ÷ 12ヶ月 =	④
限界生活費（月額平均）	①の金額-④の金額 =	

小論文 (1/2)

氏名 _____

○令和8年度の課題 「異文化交流から得られるもの」

小論文 (2/2)

氏名

以上、20字×40行=800字

個人情報の取扱いに関する 同意書

公益財団法人 竜の子財団 理事長 様

公益財団法人 竜の子財団（以下「当財団」といいます。）は、奨学生の募集選考にあたり、応募者に関する個人情報の提出をお願いしております。お預かりいたします個人情報に関しては、個人情報保護に関する法令・規範及び当財団のプライバシーポリシーを遵守し、適切に利用管理いたします。下記事項をご確認いただき、本同意書に署名の上、ご提出いただきたくお願い申し上げます。

1. 利用目的

当財団にご提出いただく個人情報は、奨学生の選考等に関する以下の業務に利用いたします。

- (1) 奨学生の選考及び選考結果の通知の業務
- (2) 採用手続きの業務
- (3) 奨学生として採用された方については、奨学生名簿の作成や当財団が実施する交流会等の業務
- (4) その他

2. 個人情報の第三者提供

当財団は法令で定められている場合を除いて、本人の同意を得ずに第三者に個人情報を提供することはありません。

3. 申請書類の保管及び処分について

ご提出された申請書類は、採用、不採用に関わらず返却はいたしません。採用となった方の申請書類は当財団の奨学生として奨学金を給付する期間を含め10年間、不採用となった方の申請書類は1年間、当財団内の所定の場所にて施錠による保管管理を行い、期間経過後に、破碎又は焼却処分を適切に行います。

4. 個人情報の開示請求について

ご提出された個人情報について、利用目的の通知、開示、訂正、追加、削除などを希望される場合は、裏面のお問い合わせ窓口までお問い合わせください。

上記の個人情報の取扱いについて確認し、同意いたします。

(記入日)
令和 年 月 日

申請者名前

(申請者本人自筆で署名してください。)

当財団の個人情報の取扱いの詳細につきましては、下記の窓口までご連絡いただくか個人情報の保護に関する基本方針をご覧ください。

〈お問い合わせ窓口〉

公益財団法人 竜の子財団 事務局

電話 : 03-5367-2002

E. mail: info@tatsunoko.jp

個人情報の保護に関する基本方針

公益財団法人竜の子財団（以下「当財団」という。）は、今日の高度情報通信社会において個人情報の保護の重要性を認識し、個人情報を正しく取り扱うことを当財団の基本理念として、以下の方針に基づき個人情報の保護に努めるものとします。

1 法令等の遵守

当財団は、個人情報の保護に関する法律並び関連する各種法令及び関係省庁のガイドラインを遵守します。

2 個人情報の取得

当財団は、個人情報について、適法かつ公正な手段によって取得します。

3 個人情報の利用目的

- ① 当財団は、取得した個人情報は、取得の際に示した利用目的及びそれと合理的な関連性のある範囲内で、業務の遂行上必要な限りにおいて利用します。
- ② 当財団は、個人情報を特定の者との間で共同利用し、又は個人情報の扱いを外部に委託する場合には、共同利用の相手方及び業務委託先に対し、個人情報の適正な利用を実現するため、必要かつ適切な監督を行います。

4 利用目的の通知・公表

当財団は、個人情報の取得及び利用に際しては、法令に規定されている場合を除き、その利用目的を本人に通知し、又は公表します。

5 個人情報の第三者への提供

当財団は、法令に規定されている場合を除き、個人情報をあらかじめ本人の同意を得ることなく、第三者には提供しません。

6 個人情報の管理

- ① 当財団は、個人情報の正確性及び最新性を保ち、安全に管理するとともに、個人情報の漏えい、滅失、き損、改ざん、不正なアクセスの防止等個人情報を保護するため、必要かつ適切な安全管理措置を講じます。
- ② 当財団は、常務理事を個人情報管理責任者と定め、個人情報の適正な管理を実施します。

7 個人情報の開示・訂正・利用停止・消去

当財団は、本人から個人情報について開示・訂正・利用停止・消去等の要求があった場合には、法令に従い速やかに対応します。

以上